

平成 29 年 7 月 14 日

7月10日 白鷗大学にて実施！

『野球×献血で地元を熱く！！』

栃木ゴールデンブレーブスの選手に献血呼びかけの
お手伝いをさせていただきました！

栃木県赤十字血液センターでは、白鷗大学を会場として、地元プロ野球チーム『栃木ゴールデンブレーブス』の選手をお招きし、献血の呼びかけのお手伝いをさせていただきました。

10～20代の献血者数が減少傾向にある昨今、地元プロ野球チーム『栃木ゴールデンブレーブス』の選手の方々が献血広報を行うことで、献血未経験者を含めた若年層への啓発及び献血をもっと身近に感じていただき、献血参加へのきっかけとなればと思っています。

平成 29 年 7 月 10 日（月）12 時 00 分～13 時 00 分の間に白鷗大学本キャンパスにて、帷子翔太郎選手（写真左）、鈴木康平選手（写真右）に献血の呼びかけのお手伝いをさせていただきました。

帷子選手は白鷗大学のOBということもあり、多くの学生から声をかけられていました。帷子選手は「野球部の仲間と授業に通った思い出のあるキャンパスで、懐かしい思いがします。学生さんにティッシュを受け取ってもらったり、献血は何時までやっていますかと聞いてもらったり、興味を持ってもらえてよかったです。」と語り、鈴木選手は「学生さんとかかわる機会がないので緊張しますが、楽しんでいます。」と語っていました。

炎天下の中、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

